

評価委員会議事録

第51回札幌矯正管区教誨師研修大会

1 日時 平成27年6月25日(木) 12時から12時30分まで

2 場所 ホテル日航ノースランド3階「しらかば」

3 出席者

(1) 事業者

札幌矯正管区教誨師連盟会長(大会長)	松本哲朗
札幌矯正管区教誨師連盟事務局長	天野広輝
帯広刑務所・帯広少年院教誨師会会長(大会委員長)	小澤真子
釧路刑務支所教誨師会会長(大会副委員長)	藤井乗亮
旭川刑務所教誨師会会長	柏川法潤

(2) 外部関係者

札幌矯正管区成人矯正第二課長	川村裕樹氏
札幌矯正管区成人矯正第二課事務官	中川智生氏
札幌矯正管区成人矯正第二課研修員	齋藤尚希氏
札幌刑務所上席統括処遇官(教育担当)	山田一夫氏
帯広刑務所上席統括処遇官(教育担当)	大坂悟氏
旭川刑務所統括処遇官(教育担当)	石山敬大氏

4 議事内容

(1) 事業者発言要旨

ア 事務局職員の人事異動や担当庁教誨師の経験不足から、事前準備が迅速に行えなかったことなど、反省点はあるものの、嶺野氏の基調講演等は良かった。

イ より多くの方が質問できるように、質疑応答時の質問を1人につき1点に制限することなどを考えても良いと思う。

ウ 全体として成功であったと思う。講師の講演内容は研修大会にふさわしいものであり、研究発表時の質疑応答も盛り上がりがあった。

エ 今回の研究発表者は仏教系の教誨師が多く、他宗派の教誨師から質問しにくいところがあった。発表者の選定には宗派のバランスを考慮することも大切であると思う。

オ 基調講演及び研究発表を拝聴し、教誨師たちも勉強していかなくては行けないのではないかという気持ちになった。今回の研修大会は参加者が少ないという声もあったことから、一人でも多くの教誨師に参加していただきたい。

(2) 外部関係者発言要旨

- ア 事務局に研修大会の経験者がいないこともあり、準備の不備は反省すべきであるが、多くの方の協力を得て無事に終わることができた。
- イ 質疑応答では、盛り上がりがあり非常に有意義であった。次回の研修大会においても盛り上がりのある内容にしたい。
- ウ 全体的に盛り上がりのある研修大会であり、アンケートの結果からも良好であったことがうかがわれた。